

1. 次の設問を読んで、それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

(1) 三節祭に先立ち、神職全員の名を読み上げて奉仕が叶うかを伺う神事を何と言いますか。

(イ) 御伺 (ロ) 御尋 (ハ) 御占 (ニ) 御卜

(2) 神宮の御塩はどのような形に仕上げられますか。

(イ) 三角錐形 (ロ) 円錐形 (ハ) 正四角形 (ニ) 円形

(3) 『延喜式』に記載のある度会宮は何をさしていますか。

(イ) 皇大神宮 (ロ) 豊受大神宮 (ハ) 斎宮 (ニ) 離宮院

(4) 神宮の神饌の乾鯛にするタイと、アワビを採取する場所の組み合わせで正しいのはどこですか。

(イ) 答志島・篠島 (ロ) 二見・国崎 (ハ) 神島・和具 (ニ) 篠島・国崎

2. 次の文章を読み、() に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

(5) とは古くは(6)、またはミテグラと読み、(7)への供物の代表である。神宮にこれを奉納できるのは(8)と、一部の皇族に限られ、その他の者が私的に奉納することは(9)といって禁じられていた。天皇が(5)を奉納する儀式を(10)といい、神宮の祭儀の中でも重儀とされている。

(5) (イ) 稲穂 (ロ) 神馬 (ハ) 幣 (ニ) 懸税

(6) (イ) ヌサ (ロ) オサ (ハ) カサ (ニ) ミサ

(7) (イ) 天皇 (ロ) 神祇官 (ハ) 神 (ニ) 太政大臣

(8) (イ) 天皇 (ロ) 皇后 (ハ) 関白 (ニ) 将軍

(9) (イ) 公地公民 (ロ) 禁河の制 (ハ) 忌み詞 (ニ) 私幣禁断

(10) (イ) 大幣 (ロ) 奉幣 (ハ) 頒幣 (ニ) 官幣

3. 次の文章を読み、（ ）に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

式年遷宮は、（11）の歳月をかけ、（12）以上の祭りと行事を重ねながら執り行われる。その中でも重要なお祭りは日時を天皇陛下にお定めいただく。そのことを（13）という。

- | | | | |
|------------|--------|--------|--------|
| （11）（イ）5 年 | （ロ）6 年 | （ハ）7 年 | （ニ）8 年 |
| （12）（イ）25 | （ロ）30 | （ハ）40 | （ニ）50 |
| （13）（イ）御欽定 | （ロ）御決定 | （ハ）御勅書 | （ニ）御治定 |

4. 次の文章を読み、（ ）に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

「お伊勢さん」と親しまれる伊勢の神宮。正式名称は（14）である。養老 4 年〈西暦（15）年〉に成立した日本最古の史書（16）に（17）神宮と記されるのは（18）で、（19）は後に山田原に鎮座した。式年遷宮の制度により古代様式を保ちながらも、常に新しい（20）が存在する。

- | | | | |
|-------------|---------|---------|----------|
| （14）（イ）伊勢神宮 | （ロ）皇大神宮 | （ハ）大神宮 | （ニ）神宮 |
| （15）（イ）712 | （ロ）720 | （ハ）723 | （ニ）794 |
| （16）（イ）古事記 | （ロ）日本後紀 | （ハ）続日本紀 | （ニ）日本書紀 |
| （17）（イ）伊勢二所 | （ロ）天照 | （ハ）皇大 | （ニ）伊勢 |
| （18）（イ）伊勢神宮 | （ロ）皇大神宮 | （ハ）皇室祭祀 | （ニ）歴代天皇 |
| （19）（イ）皇大神宮 | （ロ）斎王制度 | （ハ）神嘗祭 | （ニ）豊受大神宮 |
| （20）（イ）斎王 | （ロ）祭主 | （ハ）遷宮 | （ニ）社殿 |

5. 次の文章を読み、（ ）に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

(21) とは食事を司る神のこと。(22) の御饌殿では、毎日 (23) の二度、(24) に食事を供える (25) が続けられている。日毎に供えられる御饌は、(26) ・魚・海草・野菜・果物・(27) ・水・酒である。

- | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|
| (21) (イ) 美し国 | (ロ) 御饌都国 | (ハ) 御饌都神 | (ニ) 相殿神 |
| (22) (イ) 内宮 | (ロ) 外宮 | (ハ) 忌火屋殿 | (ニ) 御贄調舎 |
| (23) (イ) 朝夕 | (ロ) 宵暁 | (ハ) 朝晩 | (ニ) 朝宵 |
| (24) (イ) 125 社 | (ロ) 天皇 | (ハ) 天照大御神 | (ニ) 正宮 |
| (25) (イ) 日毎朝夕大御饌祭 | (ロ) 日毎朝夕御饌祭 | (ハ) 日別朝夕御饌祭 | (ニ) 日別朝夕大御饌祭 |
| (26) (イ) 御飯 | (ロ) 稻穂 | (ハ) 拔穂 | (ニ) アワビ |
| (27) (イ) 新穀 | (ロ) 簀笠 | (ハ) 拔穂 | (ニ) 御塩 |

6. 次の文章を読み、（ ）に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

(28) 時代後期から (29) 時代に発生したと思われる (30) は、(31) 時代には最盛期を迎える。(30) は伊勢神宮の信仰を全国に広め、毎年 (32) や (33) を配布することにより (34) と呼ばれる人々との絆を深めてきた。また、(30) は人々を (35) に導き、(36) と呼ばれる社会現象の大きな原動力ともなった。しかし、(30) は (37) には全廃された。

- | | | | |
|---------------|----------|-----------|----------|
| (28) (イ) 奈良 | (ロ) 平安 | (ハ) 鎌倉 | (ニ) 室町 |
| (29) (イ) 平安 | (ロ) 鎌倉 | (ハ) 室町 | (ニ) 戦国 |
| (30) (イ) 伊勢講 | (ロ) 勧進聖 | (ハ) 慶光院上人 | (ニ) 御師 |
| (31) (イ) 鎌倉 | (ロ) 室町 | (ハ) 安土桃山 | (ニ) 江戸 |
| (32) (イ) 神宮大麻 | (ロ) 神楽大麻 | (ハ) 御祓大麻 | (ニ) 太夫大麻 |

- (33) (イ) 伊勢暦 (ロ) 伊勢祝詞 (ハ) 庁宣 (ニ) 宇治大橋勸進書
- (34) (イ) 信者 (ロ) 国人 (ハ) 檀家 (ニ) 神人
- (35) (イ) 朝熊山 (ロ) 熊野三山 (ハ) 末社巡拝 (ニ) 伊勢参宮
- (36) (イ) 125 社巡り (ロ) 船参宮 (ハ) おかげ参り (ニ) 摂末社巡拝
- (37) (イ) 江戸時代中期 (ロ) 幕末
(ハ) 明治時代初期 (ニ) 明治時代中期

7. 次の文章を読み、() に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

現在神宮の祭祀を司るのは、上から (38) ・ (39) ・ (40) ・ (41) ・ (42) ・ (43) たちであるが、古くは (44) や (45) と呼ばれる職掌もあった。特に (38) は現在とは性格が異なるものの、その歴史は古い。明治時代の神宮改革以前は (46) が任じられていた。明治以降は (47) もしくは (48) の中から (49) により任命されることになった。戦後は (47) もしくは (48) であった者から選ばれることになっている。

- (38) (イ) 天皇陛下 (ロ) 勅使 (ハ) 神宮祭主 (ニ) 大宮司
- (39) (イ) 神宮大宮司 (ロ) 神宮祭主 (ハ) 勅使 (ニ) 神宮宮掌
- (40) (イ) 神宮大宮司 (ロ) 神宮少宮司 (ハ) 権宮司 (ニ) 禰宜
- (41) (イ) 神宮禰宜 (ロ) 神宮宮掌 (ハ) 神宮技監 (ニ) 神宮権禰宜
- (42) (イ) 神宮宮掌 (ロ) 神宮権禰宜 (ハ) 神宮祭主 (ニ) 神宮出仕
- (43) (イ) 神宮権宮司 (ロ) 神宮禰宜 (ハ) 神宮宮掌 (ニ) 神宮権禰宜
- (44) (イ) 山田奉行 (ロ) 造宮使 (ハ) 物忌 (ニ) 小匠
- (45) (イ) 内人 (ロ) 作人 (ハ) 神人 (ニ) 祭人
- (46) (イ) 藤原氏 (ロ) 藤波氏 (ハ) 荒木田氏 (ニ) 皇女

- (47) (イ) 陸軍大将 (ロ) 公爵 (ハ) 皇族 (ニ) 内親王
 (48) (イ) 公爵 (ロ) 侯爵 (ハ) 伯爵 (ニ) 男爵
 (49) (イ) 天皇 (ロ) 内閣総理大臣 (ハ) 宮内省 (ニ) 神宮大宮司

8. 次の文章を読み、() に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

神宮の鳥居は、(50) 鳥居の一種であるが、一般的な (50) 鳥居と比較するとかなり構造が異なっているので (51) 鳥居とも呼ばれる。先ず、笠木は円筒形ではなく側面が (52) 角形となっている。次に、貫は (53) という特徴がある。

- (50) (イ) 明神 (ロ) 伊勢 (ハ) 両部 (ニ) 神明
 (51) (イ) 神宮 (ロ) 伊勢 (ハ) 神明 (ニ) 素木
 (52) (イ) 三 (ロ) 四 (ハ) 五 (ニ) 六
 (53) (イ) 円筒形 (ロ) 両柱部に貫通する
 (ハ) 台形 (ニ) 両柱部に貫通しない

9. 次の文章を読み、() に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

宇治橋に付属する鳥居は、元は東詰の鳥居が (54) の (55) で、西詰めの鳥居が (56) の (57) をそれぞれ再利用されている。また、東詰めの鳥居は 20 年後に (58) の (59) の鳥居となり、西詰めの鳥居は (60) の (61) の鳥居となる。

- (54) (イ) 内宮 (ロ) 外宮 (ハ) 中重 (ニ) 第一
 (55) (イ) 鳥居 (ロ) 心御柱 (ハ) 棟持柱 (ニ) 御樋代木
 (56) (イ) 内宮 (ロ) 外宮 (ハ) 中重 (ニ) 第一
 (57) (イ) 鳥居 (ロ) 心御柱 (ハ) 棟持柱 (ニ) 御樋代木
 (58) (イ) 桑名市 (ロ) 鈴鹿市 (ハ) 津市 (ニ) 亀山市

- (59) (イ) 関の追分 (ロ) 日永 (ハ) 長良の渡し (ニ) 七里の渡し
- (60) (イ) 桑名市 (ロ) 鈴鹿市 (ハ) 津市 (ニ) 亀山市
- (61) (イ) 関の追分 (ロ) 日永 (ハ) 長良の渡し (ニ) 七里の渡し

10. 次の設問を読んで、それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

- (62) 次の神宮の祭儀で、10 月に行われないのはどれですか。
(イ) 神御衣祭 (ロ) 神嘗祭 (ハ) 風日祈祭 (ニ) 御塩殿祭
- (63) 伊勢市楠部町にある神宮神田の面積はおよそどれくらいありますか。
(イ) 300 m² (ロ) 3,000 m² (ハ) 30,000 m² (ニ) 300,000 m²
- (64) 神宮文庫の所在地は次のどれですか。
(イ) 伊勢市倭町 (ロ) 伊勢市神田久志本町
(ハ) 伊勢市楠部町 (ニ) 伊勢市倉田山
- (65) 次の建物で、他の社殿と建築様式が異なるのはどれですか。
(イ) 外宮の御饌殿 (ロ) 内宮の東宝殿 (ハ) 外宮の外幣殿 (ニ) 内宮の御稻御倉
- (66) 御木曳に際して歌われる木遣音頭は、およそ何年の伝統がありますか。
(イ) 260 年 (ロ) 360 年 (ハ) 460 年 (ニ) 560 年
- (67) 宇治橋の守護神をまつる神社は次のどれですか。
(イ) 饗場橋姫神社 (ロ) 宇治之橋姫神社
(ハ) 饗土姫橋神社 (ニ) 饗土橋姫神社
- (68) 第 62 回式年遷宮の宇治橋渡始式はいつ行われましたか。
(イ) 平成 18 年 (ロ) 平成 19 年 (ハ) 平成 20 年 (ニ) 平成 21 年
- (69) 歴代天皇で、最初に神宮に参拝したのはどの天皇ですか。
(イ) 天武天皇 (ロ) 持統天皇 (ハ) 孝明天皇 (ニ) 明治天皇
- (70) 皇學館大学の前身は次のどれですか。
(イ) 神宮皇學館 (ロ) 神都皇學館 (ハ) 皇學教院 (ニ) 伊勢皇學館

- (71) かつて本様使という役人が、神宝の調査を行う際、どこに納められている神宝を見ましたか。
- (イ) 正殿と外幣殿 (ロ) 東宝殿と西宝殿
(ハ) 西宝殿と外幣殿 (ニ) 神宝庫
- (72) 現在は使われていない神職の名称はどれですか。
- (イ) 権宮司 (ロ) 権禰宜 (ハ) 宮掌 (ニ) 出仕
- (73) 神宮の祭典は三種に分類できるが、関係がないものは次のどれですか。
- (イ) 遷宮祭 (ロ) 臨時祭 (ハ) 例大祭 (ニ) 恒例祭
- (74) 次の文章は、神宮のお酒についての説明文です。正しくないのはどれですか。
- (イ) 神宮のお酒は 4 種類ある。
(ロ) 神宮では清酒以外のお酒は祭典のたびにつくっている。
(ハ) 一夜酒は神聖な酒ではないのでお供えされない。
(ニ) 白酒は神田の米と忌麴、御井から汲んだ御料水だけで醸造される。
- (75) 現在の宇治橋につながるような橋が架けられたのは何時代といわれていますか。
- (イ) 鎌倉時代 (ロ) 室町時代 (ハ) 安土桃山時代 (ニ) 江戸時代
- (76) 宇治橋の擬宝珠は合計いくつありますか。
- (イ) 10 基 (ロ) 12 基 (ハ) 14 基 (ニ) 16 基
- (77) 宇治橋の敷き板の数に最も近い数値はどれですか。
- (イ) 300 (ロ) 400 (ハ) 500 (ニ) 600
- (78) 神宮茶室はいつ竣工しましたか。
- (イ) 昭和 50 年 (ロ) 昭和 60 年 (ハ) 平成 6 年 (ニ) 平成 16 年
- (79) 神宮で供えられる 4 種類のお酒は、白酒・黒酒・清酒ともう 1 種はどれですか。
- (イ) 赤酒 (ロ) 甘酒 (ハ) 冷酒 (ニ) 醴酒
- (80) 御塩殿で塩の焼き固めが行われるのはいつですか。
- (イ) 7 月上旬の 1 回 (ロ) 土用の頃に 1 回
(ハ) 冬至と夏至の 2 回 (ニ) 3 月と 10 月の 2 回

- (81) 神宮が神楽殿で参拝者の祈願を取り扱うようになった経緯は次のどれですか。
- (イ) 明治初期に伊勢の御師が全廃され、それまで御師が取り扱っていた神楽を継承した
 - (ロ) 幕末に桑名藩より雅楽の伝授を受けた神宮は、明治初年より神楽殿を設置して祈願を取り扱うようになった
 - (ハ) 明治初年の神宮改革によって私幣禁断の制が撤廃されたことにより、神宮でも参拝者の祈願を取り扱うようになった
 - (ニ) 明治維新によって山田奉行が廃止されたため、経済的基盤を失った神宮が自活する手段として神楽殿を設置して祈願を取り扱うようになった

- (82) 次の文の () に入る語はどれですか。

崇神天皇の御代に皇居の外に祀られることになった天照大神は、最初は豊鍬入姫命がまつり、続いて () の皇女である倭姫命が伊賀や近江などの諸国を巡り、伊勢に皇大神宮を創建した。

- (イ) 神武天皇 (ロ) 仁徳天皇 (ハ) 垂仁天皇 (ニ) 景行天皇

11. 次の文章を読み、() に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

第 62 回式年遷宮は、平成 (83) 年より、(84) 年まで、(85) 年の歳月と (86) 以上の祭りと行事を重ねて行われた。式年とは (87) ということで、20 年に 1 度の (88) とは正殿をはじめ諸殿舎、(89) に至るまですべてを新たに造り替え、神々にお遷りいただく祭りである。

- | | | | |
|-----------------|----------------------|-----------|----------|
| (83) (イ) 16 | (ロ) 17 | (ハ) 18 | (ニ) 19 |
| (84) (イ) 23 | (ロ) 24 | (ハ) 25 | (ニ) 26 |
| (85) (イ) 7 | (ロ) 8 | (ハ) 9 | (ニ) 10 |
| (86) (イ) 20 | (ロ) 25 | (ハ) 30 | (ニ) 35 |
| (87) (イ) 定められた年 | (ロ) 耐久年限 | | |
| (ハ) 延喜式に記載された年 | (ニ) 100 年を 20 で割った年数 | | |
| (88) (イ) 造宮 | (ロ) 造替 | (ハ) 新宮 | (ニ) 遷宮 |
| (89) (イ) 御神体 | (ロ) 御樋代 | (ハ) 御装束神宝 | (ニ) 八咫御鏡 |

12. 次の文章を読み、（ ）に入る適語を各語群より選び、記号で答えなさい。

正遷宮復興のため、遷宮浄財の(90)に尽力したのは、(91)という尼僧である。まず(92)が、諸国を行脚し、集まった浄財によって(93)を造替した。その赤誠は三代目(94)に受け継がれ、皇室の御信任を篤くし、天文 20 年(1551 年)に(95)の院号を(96)より賜った。130 年ぶりに(97)の正遷宮が遂行されたが、(98)までに及ばなかったことを遺憾とした四代目(99)の働きかけに応じた(100)は三千貫文を献納した。

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| (90) | (イ) 勧請 | (ロ) 勧進 | (ハ) 勧業 | (ニ) 勧酬 |
| (91) | (イ) 慶徳院上人 | (ロ) 慶応院上人 | (ハ) 慶照院上人 | (ニ) 慶光院上人 |
| (92) | (イ) 守悦 | (ロ) 周徳 | (ハ) 清順 | (ニ) 周養 |
| (93) | (イ) 内宮文殿 | (ロ) 宇治橋 | (ハ) 斎宮 | (ニ) 外宮 |
| (94) | (イ) 守悦 | (ロ) 周清 | (ハ) 清順 | (ニ) 周養 |
| (95) | (イ) 神龍院 | (ロ) 大勧進院 | (ハ) 慶光院 | (ニ) 大本願院 |
| (96) | (イ) 後陽成天皇 | (ロ) 後嵯峨天皇 | (ハ) 後水尾天皇 | (ニ) 後奈良天皇 |
| (97) | (イ) 内宮 | (ロ) 外宮 | (ハ) 月読宮 | (ニ) 伊雑宮 |
| (98) | (イ) 内宮 | (ロ) 外宮 | (ハ) 別宮 | (ニ) 摂末社 |
| (99) | (イ) 守悦 | (ロ) 周清 | (ハ) 清順 | (ニ) 周養 |
| (100) | (イ) 織田信長 | (ロ) 豊臣秀吉 | (ハ) 徳川家康 | (ニ) 徳川家光 |